

L: ネットワーク・セキュリティ, セッション: ネットワーク管理  
2010年9月7日(火) 13:30~15:30

- \* IOT12 研究会 座長(鈴木聡)  
「システム構築・実装1」, 2011年2月28日

## 12 会議開催

### 12.1 国際会議

- \* 3rd Computational Particle CPP2010, KEK, Japan, 2010年9月23-25日,  
<http://minami-home.kek.jp/cpp2010/>  
参加者約70名。素粒子原子核研究所との共催
- \* Lattice QCD confronts experiments - Japanese-German Seminar,  
Mishima, Japan, 2010年11月4日-6日, 参加者44人
- \* 新学術領域研究「素核宇宙融合による計算科学に基づいた重層的  
物質構造の解明」主催国際シンポジウム「From Quarks to Supernovae」,  
熱川, 日本, 2010年11月28日-30日, 参加者約70人
- \* FJKPPL workshop on GRID computing, KEK, Japan, 2010/12/20-22,  
<http://kds.kek.jp/conferenceDisplay.py?confId=6083>  
3機関20名程度

### 12.2 研究会

- \* HEPnet-J 2010,  
東京大学宇宙線研究所神岡宇宙素粒子実験施設, 10月30日-11月1日,  
<http://kds.kek.jp/conferenceDisplay.py?confId=5696>  
40人
- \* 新学術領域 A04 班「分野横断アルゴリズムと計算機シミュレーション」勉強会  
第1回 前編: 「相対論的流体の数値計算法」(水田晃氏, KEK)  
KEK 4号館1階会議室 2010年7月29日(木)

第1回 後編：「相対論的流体の数値計算法」（水田晃氏，KEK）

KEK 計算科学センター第一会議室 2010年7月29日(木)

第2回：「Krylov部分空間の性質とその線形方程式・固有値解法への応用」（櫻井鉄也氏，筑波大）

筑波大学 計算科学研究センター，10月8日(金)

第3回：「動的密度行列繰り込み群法（DDMRG法）を用いた物性スペクトル計算」（岩野薫氏，KEK）

KEK 計算科学センター第一会議室，2010年11月25日(木)

第4回 前編：「(TD)DFT：－実時間・実空間計算法を中心に－」

(矢花一浩氏，筑波大)

筑波大学 計算科学研究センター，2011年1月26日(水)

第4回 後編：「(TD)DFT：－実時間・実空間計算法を中心に－」

(矢花一浩氏，筑波大)

筑波大学 計算科学研究センター，2011年2月3日(水)

\* KEK大型シミュレーション研究シンポジウム

「KEK大型シミュレーション研究の5年間と今後」

場所： KEK研究本館・小林ホール

日時：2011年1月31日13:30～

<http://ohgata-s.kek.jp/keksim11/index.html>

## 12.3 講習会

\* Training course for Geant4 and PTSSim(Particle therapy simulator)

Location: Computing Research Center

Room: Training room

Dates: from 2010年12月13日 08:00 to 22日 18:00,

<http://kds.kek.jp/conferenceDisplay.py?confId=6082>

\* "1st ILC gLite Training Course", Tsukuba, Japan, 2010年4月，(10名)

\* 第5回機構情報セキュリティセミナー

KEK, 2011年3月4日,  
高情利と共催約200名

- 講演会

Linux 講習会

2011年3月3日 「リモートデスクトップ」

<http://reflx1.kek.jp/semi026.html>

2010年10月28日 「Linuxで作るファイヤーウォール」

<http://reflx1.kek.jp/semi025.html>

2010年6月24日 「トラブル事例と対策」

<http://reflx1.kek.jp/semi024.html>

KEK

各約20名

## 12.4 その他

\* "Universal Grid User Interface",

展示+デモ@NIIブース, SC10, New Orleans, US, 2010年11月

## 13 共同研究

### 13.1 国際間の大学・研究機関との共同研究

\* ILDG (International Lattice Data Grid)

\* KISTI (韓国), CC-IN2P3(仏), GRIDに関する共同研究

\* 韓国国立がんセンター、放射線シミュレーションの普及

\* 台湾国立中央大学、放射線シミュレーションの普及

\* Geant4 国際共同開発 CERN, SLAC など

\* 「ファインマンループ積分法の数値的計算法の研究」

米国ウェスタンミシガン大学、コンピュータサイエンス学部、  
Elise de Doncker 教授との共同研究

## 13.2 国内の大学・研究機関との共同研究

- \* 研究開発課題「研究コミュニティ形成のための資源連携技術に関する研究」  
研究開発領域「e-サイエンス実現のためのシステム統合・連携ソフトウェアの研究開発」  
参加者：国立情報学研究所、富士通株式会社、玉川大、大阪大、筑波大、産業技術総合研究所、東京工業大学、高エネルギー加速器研究機構（佐々木節，川端節彌，渡瀬芳行，村上晃一，岩井剛，飯田好美）
  
- \* 新学術領域研究（研究領域提案型）「素核宇宙融合による計算科学に基づいた重層的物質構造の解明」（領域代表者・青木慎也）  
素粒子・原子核・宇宙分野における数値シミュレーションを効果的に行うための研究
  
- \* Geant4 国際共同開発  
富山高専、神戸大、立命館大学、足利工大
  
- \* JLDG (Japan Lattice Data Grid)  
筑波大学、京都大学、大阪大学、広島大学、金沢大学
  
- \* 多倍長システム  
国立天文台、会津大学、一橋大学
  
- \* 自動計算システム  
工学院大学、明治学院大学、千葉商科大学、東京経営短期大学、成蹊大学

## 13.3 受入れ外国人

- \* Adil Hasan, (短期招聘外国人 2010 年夏)
- \* Phan Viet Cuong
- \* Jos Vermaseren (Nikhef, Netherland)

## 14 社会連携・社会貢献活動

### 14.1 客員教授、客員研究員等

- \* 国立情報学研究所客員教授(佐々木)

- \* 国立情報学研究所客員教授（連携）（真鍋）
- \* 国立情報学研究所客員准教授（鈴木聡）

## 14.2 国の委員会等

- \* 次期学術情報ネットワークに関する検討会（佐々木）

## 14.3 他機関の委員など

- \* 国立情報学研究所 連携本部 企画運営委員会（佐々木）
- \* 国立情報学研究所ネットワーク作業部会委員（鈴木聡）
- \* 総合研究大学院大学 セキュリティー・計算機システム委員会委員（鈴木聡）
- \* 理研 客員研究員（MuSR）（鈴木聡）
- \* サイエンティフィックシステム研究会（富士通）  
セキュリティワーキンググループ DNS 班 班長（鈴木聡）
- \* サイエンティフィックシステム研究会（富士通）  
推進会議委員（湯浅）
- \* サイエンティフィックシステム研究会（富士通）  
情報化された組織のセキュリティマネジメント WG 委員（湯浅）
- \* サイエンティフィックシステム研究会（富士通）  
広報委員会（真鍋）
- \* サイエンティフィックシステム研究会（富士通）  
大規模ストレージ WG 委員（八代）

## 14.4 学会活動

- \* 日本物理学会、男女共同参画推進委員会委員（2010年9月より）（湯浅）
- \* 情報処理学会、インターネットと運用技術研究会(IOT) 運営委員（鈴木聡）
- \* NeXus International Advisory Committee（鈴木次郎）
- \* 「波紋」（中性子科学会 学会誌）地区編集委員（鈴木次郎）

## 14.5 その他

- \* 「先端加速器科学技術推進協議会」事務局員（石川）

## 15 外部資金獲得状況

### 15.1 科学研究補助金

- \* 新学術領域研究（領域番号 2004）・公募研究  
「高次補正計算の専用化のための研究」  
課題番号 21105513、  
代表：石川正
  
- \* 基盤研究(C)  
「QCD 解析のためのループ積分法の開発」  
課題番号 21540288、  
代表：金子敏明
  
- \* 若手 B  
「種々の環状高分子のトポロジー効果と分子鎖の拡がりの相関」  
課題番号 22740281、平成 22 年-  
代表：鈴木次郎
  
- \* 科学研究費補助金 新学術領域（研究領域提案型）  
「素核宇宙融合による計算科学に基づいた重層的物質構造の解明」  
（領域代表者・青木慎也筑波大学）、計画研究 A04 班「分野横断アルゴリズムと計算機シミュレーション」  
代表：松古栄夫
  
- \* 基盤研究(C)  
「クォーク閉じ込めに支配的な役割を果たす位相的配位の研究」  
課題番号 21540256、  
代表：近藤慶一(千葉大学・理学(系)研究科(研究院))  
2009 年度～2011 年度  
分担：柴田章博
  
- \* 基盤研究(B)  
「交通流および自己駆動粒子系の流動機構の解明」  
課題番号 20360045、  
代表：杉山雄規(名古屋大学・情報科学研究科)  
2008 年度～2010 年度

分担: 柴田章博

\* 基盤研究(S)

「対称性の破れとゲージダイナミクス」

課題番号 22224003、

代表: 益川敏英(名古屋大KMI)

2010年度～2014年度

分担: 柴田章博

## 15.2 その他

\* 総合研究大学院大学・学融合推進センター学融合研究事業

「素粒子物理学における高精度演算専用システムの開発研究」

代表: 石川正

\* 総合研究大学院大学、学融合推進センター学融合研究事業

「計算機の進展による数理的手法の分析」

代表: 湯浅富久子

\* 文部科学省 受託研究費

「研究コミュニティ形成のための資源連携技術に関する研究」

代表: 三浦謙一 2008-2011

分担: 佐々木節

## 16 その他

\* DMZ セキュリティ診断の取り組みが、企業ウェブページにて紹介された。

京セラコミュニケーションシステム株式会社、

「脆弱性・リスク管理システム「nCircle IP360」導入事例」,

<http://www.kccs.co.jp/products/ncircle/case/case01.html>, Jul. 2010.